

11月上旬は例年になく気温が高く、天気のいい日が続きました。しかし、後半に入ると冬の寒さが本格的になり、子どもたちは防寒着を着用したり、教室ではストーブをつけたりして寒さ対策をしています。

さて、早いもので、あと1ヶ月あまりで令和3年が終わります。新しい学年になってから8ヶ月が経ちましたが、やっと新型コロナウイルス感染症も全国的に落ち着きを見せはじめ、感染対策を行いながら校外学習や宿泊学習等の学校行事を行うことができるようになってきました。子どもたちには、これまでできなかった学校外でのいろいろな体験活動や学習を通して、しっかり成長して欲しいと思います。

## マラソンチャレンジ

昨年から、段丘マラソンの代わりに校内マラソンチャレンジを行っています。5・6年は4周、3・4年は3周、幼・1・2年は2周、校地内を走りました。どの児童も途中で棄権することなく、自分のペースで最後まで一生懸命走ることができていました。体育の授業中に計測したタイムよりも大幅に記録を短縮した児童がたくさんいました。この頑張りで、次は鉄棒運動にチャレンジです。



## 3年生 校外学習 安田かまぼこ道場、県立歴史博物館

社会科で学習している施設で見学・体験をしました。安田かまぼこ道場では、かまぼこについての説明を聞いた後、魚そうめんとちくわ作りを体験しました。県立歴史博物館では、昔の生活の様子や道具について実物を見せてもらい、説明を聞きました。



## 4・5年生 宿泊学習 ～芦原青年の家～

11月10日・11日に宿泊学習を芦原青年の家で行いました。ほとんどの児童が初めて利用する施設でしたが、約束を守って気持ちよく利用することができました。また、行動面でも自分たちで5分前行動を心掛け、どの活動にも遅れることなく移動し開始しました。4・5年生と一緒に協力し、助け合いながら物を作ったり、ゲームをしたりして、楽しみました。



## 焼きいも

10月に収穫したいもを新聞紙とアルミホイルで包み、籾殻で焼きいもをしました。当日は風が強く、中庭でやっていた焼きいもの煙が校舎の中に入ってきて煙かったです。いもが焼けるのが楽しみでした。5限目にみんなで焼けた焼きいもを食べたら、とても甘くておいしかったです。

